

## 熱硬化性成形材料事業 アジア 4 拠点体制を確立

—中国・珠海で工場竣工式を挙げる—

昭和電工株式会社（社長：森川 宏平）は、本日、中国広東省珠海市において、熱硬化性成形材料（Bulk Molding Compound, 以下BMC）工場の竣工式を開催しました。

本日竣工式を行った当社の連結子会社である「昭和電工新材料（珠海）有限公司」（以下、SDNZ）は、上海に次ぐ当社グループにおけるBMCの中国における第二拠点となります。

当社グループのBMC事業は日本、上海、タイの3か所に生産拠点を有しています。上海拠点では華東地域を中心に製品を供給してまいりましたが、中国におけるBMCの販売は、自動車・家電製品向けを中心に高い伸びを示していることから、フル稼働の状況が続いています。今回、竣工式を行ったSDNZからは華南地域を中心に製品を供給してまいります。

当社グループは、現在推進中の中期経営計画“Project 2020+”において機能性化学品事業を成長加速事業の一つに位置付けています。今後は、日本、上海、珠海、タイの4拠点でのフル生産体制を早期に確立し、市場成長が見込まれる中国・ASEAN地域における機能性化学品事業の展開を積極的に進め、事業の拡大を進めてまいります。

以上

### 【BMC 中国第二拠点の概要】

社名	昭和電工新材料（珠海）有限公司
所在地	中国広東省珠海市
設立	2015年7月
事業内容	熱硬化性成形材料（BMC: Bulk Molding Compound）の製造
資本金	7000万人民元（日本円：11億9000万円 *17円で計算）
株主	昭和電工株式会社 70%、長興材料工業股份有限公司 30%
従業員	約50人

【竣工式の様子】



【新工場外観】



◆ お問い合わせ先 昭和電工株式会社 広報室 03-5470-3235

